

## 【平兵衛くん】振れ止め・ブレース補強は拾えますか？



天井の懐が1.5メートル以上の場合、振れ止め(ブレース)という補強の部材が必要になります。そのような場合の設定や入力方法はありますか？

- ✖ 平兵衛くんでは、天井に対して懐の高さの設定が出来ないため、正確な拾い出しは難しくなっています。しかし、部材登録や箇所入力機能を使って、代用することが出来ます。今回はその方法を2通りご紹介します。

それぞれの方法にはメリット・デメリットがありますので、  
しっかりとご確認いただき、どちらかの方法での代用をお願い致します。

### 1 係数を利用して、部材登録から数量を求める方法

- ✖ あたりの係数が分かれば、部材登録で設定することが出来ます。  
根拠を実面積 計算式を1/係数で設定してください。

The screenshot shows the '詳細部材登録' (Detailed Material Registration) window. It features a list of materials on the left, a table of material properties in the center, and a calculation example on the right. The calculation example shows the formula:  $75 \text{ m}^2 \div 2.3 = 32.61$  (個). The table below shows the material '19型303 S6 振れ止めの有' with a quantity of 32.61.

種類	仕様名	根拠数量	単位	材料名	部材数量	単位
拾い項目	19型303 S6	75 m <sup>2</sup>		振れ止め	32.61	個

天井裏面積  
75 m<sup>2</sup> ÷ 2.3 の数量

#### メリット

部屋を囲むだけで拾い出すことが出来る。(複数部屋がある場合も、下地に登録していれば作業は囲むだけ。)

#### デメリット

実際に割付する数量と誤差が生じる可能性がある。(天井の実面積に対して係数から数量を求めるため。)  
割付を印刷することが出来ない。(図面上に表記出来ないため。)

## 2 箇所入力を利用して、図面に場所を割り付ける方法

 もうひとつの方法は、図面に直接入力する方法です。

箇所入力の**ライン**入力という機能を使って、間隔を指定し、実際に補強される場所を示す方法です。

箇所の**ライン**入力とは...始点(1点目)と終点(2点目)をクリックすると、その範囲内に指定した間隔で箇所を入力する機能です。

【箇所入力】のモードに入り、【**ライン**入力】にチェックを入れ、間隔を設定します。

1点目と2点目をクリックすると、その間に設定した間隔で箇所が入力されます



### メリット

実際に図面の寸法から割付位置を割り出し、数量を求めることが出来る。

割付を印刷することが出来る。

### デメリット

入力の手間がかかる。(自動で配置出来ないため、全て手動で入力する必要がある。)